

HERO4 SILVER

/ GoProの情報をチェック



facebook.com/GoPro



youtube.com/GoPro



twitter.com/GoPro



instagram.com/GoPro

To download this user manual in a different language, visit **gopro.com/support**.

Pour télécharger ce manuel de l'utilisateur dans une autre langue, rendez-vous sur **gopro.com/support**.

Wenn Sie dieses Benutzerhandbuch in einer anderen Sprache herunterladen möchten, besuchen Sie **gopro.com/support**.

Per scaricare questo manuale utente in un'altra lingua, visita **gopro.com/support**.

Para descargar este manual de usuario en otro idioma, visite **gopro.com/support**.

Para baixar este manual do usuário em outro idioma, acesse **gopro.com/support**.

このユーザーマニュアルの他言語版をダウンロードするには、**gopro.com/support**にアクセスしてください。

若要下載其他語言版本的使用說明書，請前往：**gopro.com/support**。

如需下載本用戶手冊的其他語言版本，請訪問**gopro.com/support**。

/ 目次

オプションのアクセサリ	6
基本	8
はじめに	10
カメラディスプレイ	16
カメラアイコン	20
カメラメニュー	21
カメラモード	24
設定メニューのナビゲート	25
ビデオモード	27
写真モード	39
マルチショットモード	43
再生モード	50
セットアップモード	54
GoProアプリへの接続	62
ファイルをコンピュータに転送する	63
Protune™	64
バッテリー	70
重要なメッセージ	76
カメラのハウジング	78

/ 目次

マウントの使用	83
よくある質問	86
カスタマサポート	88
登録商標	88
法的情報	88



Battery BacPac™



ハンドルバー/シートポスト/
ポールマウント



スマートリモート



チェスティ (チェストハーネス)



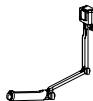
The Frame



Jaws: フレックスクランプ



Dual Battery Charger
HERO4バッテリー用



3ウェイ



吸引カップ



ヘッドストラップ
+ QuickClip



サーフボードマウント



三脚マウント



ローラーバーマウント

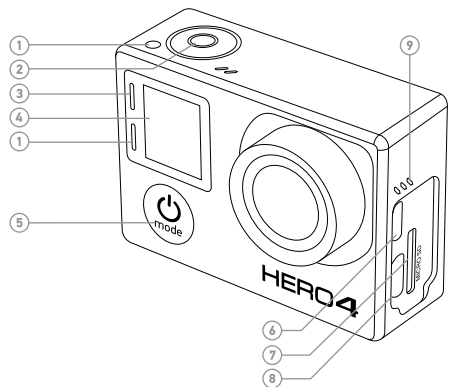




Fetch(ドッグハーネス)

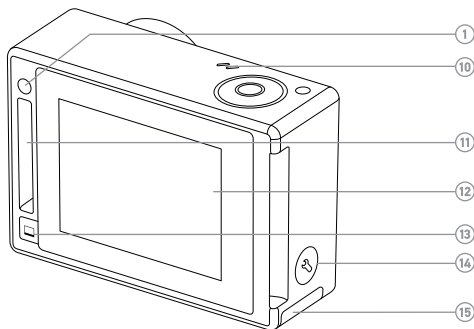




フロート後部ドア

詳細情報は gopro.com で
ご覧ください。



- | | |
|--|---|
| 1. カメラステータスライト(赤) | 5. Power/Mode (電源/モード) ボタン[] |
| 2. Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン[] | 6. Micro HDMIポート (ケーブルは別売り) |
| 3. ワイヤレスステータスライト(青) | 7. microSD カードスロット (microSDカードは別売り) |
| 4. カメラステータス画面 | |



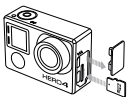
- | | |
|--|--|
| 8. Mini-USBポート (コンポジットA/Cケーブル/3.5mmステレオマイクアダプタをサポート、別売り) | 12. タッチディスプレイ |
| 9. オーディオ警告 | 13. タッチディスプレイのSleep/Wake (スリープ/ウェイク)ボタン[] |
| 10. マイク | 14. Settings/Tag (設定/タグ)ボタン[] |
| 11. HEROポート | 15. バッテリードア |

バッテリーの充電

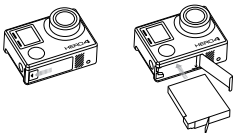
1. カメラをハウジングから取り外します。



2. カメラのサイドドアを取り外し、microSD、microSDHC、またはmicroSDXCカード(別売り)をカードスロットに挿入します。Class 10またはUHS-1レートのmicroSDカードが必要です。



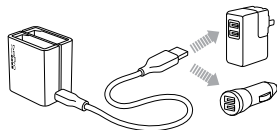
3. 底部のフタを開き、バッテリーを挿入して底部のフタを閉じます。



4. 同梱のUSBケーブルでコンピュータにカメラを接続し、充電します。カメラステータススクリーンに充電中を示すアイコンが表示され、充電が完了すると充電完了のアイコンが表示されます。

付属のリチウムイオンバッテリーはフル充電されていません。フル充電されていない状態で使用しても、カメラやバッテリーが損傷することはありません。

PROヒント: Dual Battery Chargerを使用すると、カメラからバッテリーを外して充電できます。詳細についてはgopro.comをご覧ください。



バッテリーについて詳しくはバッテリーを参照してください。








警告: アクティブなライフスタイルの一部としてGoProを使用するときは十分ご注意ください。使用者および周囲の人々に危険が生じないよう、使用時には常に周囲に気を配ってください。このカメラをご使用になるときは現地の法令・規則に従ってください。

カメラのソフトウェア更新

HERO4カメラの最新の機能と最高の性能を得るには、常に最新のカメラソフトウェアを使用してください。GoPro App、GoProソフトウェア、またはgopro.com/getstartedを通じてカメラのソフトウェアを更新できます。

カメラの初期設定

HERO4 Silver カメラの初期設定は次のとおりです。


	ビデオ	1080p30 SuperView
	写真	12MP、Wide Field of View (FOV)
	マルチ ショット	連写オプション (30枚/秒に設定)
	QuikCapture	オフ
	Wireless (ワイヤレス)	オフ

ビデオまたは写真の設定を変更するには、ビデオの設定と写真の設定を参照してください。




電源のONとOFF

電源を入れる(ON):

Power/Mode (電源/モード)ボタン [] を一度押します。カメラステータスライト(赤)が3回点滅し、サウンドインジケータが3回ピーブ音を発します。カメラのステータススクリーンに情報が表示されればカメラの電源が入ったことを意味します。

電源を切る(OFF):

Power/Mode (電源/モード)ボタン [] を2秒間長押しします。カメラステータスライト(赤)が数回点滅し、サウンドインジケータが7回ピーブ音を発します。

PROヒント: カメラがオフでQuikCaptureが有効になっているときは、カメラをオンにしてすぐにビデオの録画を開始するか、**Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン** [] を押すだけで、コマ撮り撮影を開始できます。ビデオ撮影は一度、コマ撮り撮影では2秒間長押しします。録画を終了し、カメラの電源をオフにするには再度ボタンを押します。詳細については、セットアップモードでQuikCaptureを参照してください。

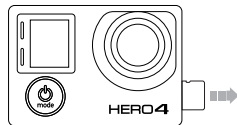
microSDカードの挿入と排出

HERO4 Silverカメラは4GB、8GB、16GB、32GB、64GBの容量のmicroSD、microSDHC、microSDXCメモ리카ードと互換性があります(別売り)。Class 10またはUHS-1レーティングのmicroSDカードを使用してください。GoProは高い信頼性が要求される振動の大きい活動には、有名ブランドのメモ리카ードの使用を推奨します。

**microSDカードを挿入する:**

メモ리카ードのラベル面を上にしてカードスロットに挿入します。

カチッという音がするまでカードを完全に挿入します。

**microSDカードを抜き取る:**

メモ리카ードの縁に爪を当て、カードを軽く押します。

バネの作用でカードが出てくるので抜き取ります。

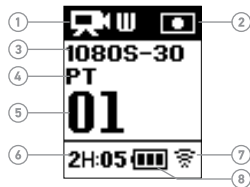
注意: メモ리카ードの取り扱いには注意を払ってください。液体がかかったり、ゴミやホコリが付着しないようにしてください。念のため、カードを抜き差しする前にカメラの電源を切ってください。使用時の許容温度範囲については、メーカーのガイドラインを確認してください。

HERO4 Silverにはカメラのフロント部にステータススクリーンが搭載され、後部により大きなタッチディスプレイが設置されています。

カメラステータススクリーン

カメラのフロント部にあるカメラステータススクリーンにはモードと設定に関する次の情報が表示されます。

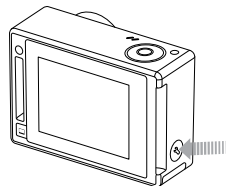
1. カメラモード/FOV
(視野)
2. カメラ設定
3. 解像度/fps
(毎秒のフレーム数)
4. Protune
5. 保存したファイル数
6. 時間/保存/ファイル
7. ワイヤレス
8. バッテリー残量



注: カメラステータス画面上に表示されるアイコンはモードによって異なります。

タッチディスプレイ

カメラの後部にある一体型タッチディスプレイは、カメラと設定を制御し、ビデオと写真のプレビューや再生を実行できます。また、ビューファインダーとしてディスプレイを使用することで、カメラで被写体がどのように見えるかを確認できます。



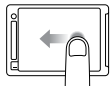
タッチディスプレイのオンとオフの切り替え

タッチディスプレイはカメラの電源のオン/オフを切り替えるとき、自動的にオン/オフになります。

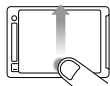
PROヒント: バッテリー残量を長持ちさせるために、使用しないときはスクリーンを無効にするか、オフにすることができます。詳細についてはセットアップモードでタッチディスプレイを参照してください。

ジェスチャー

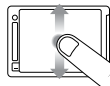
次のジェスチャーを使用してタッチディスプレイをナビゲートします。



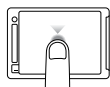
左にスワイプ
カメラモードを表示する。



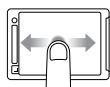
底部の端から上にスワイプ
現在のモードの設定メニューを開く。



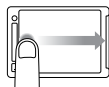
上/下にスワイプ
設定内を移動する。



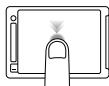
タップ
アイテムの選択、設定のオン/オフを切り替える。



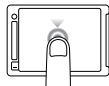
左/右にスワイプ
ギャラリーイメージを表示する(再生モード)。



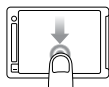
左の端から右にスワイプ
最後に撮影したファイルを表示する。



ダブルタップ
イメージをズームイン/アウトする。



3秒間の長押し
タッチディスプレイをロックする。(ロック設定をオンにしておく必要があります)。



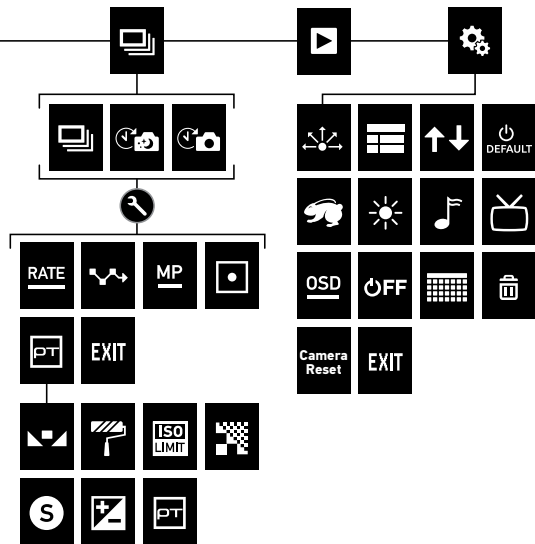
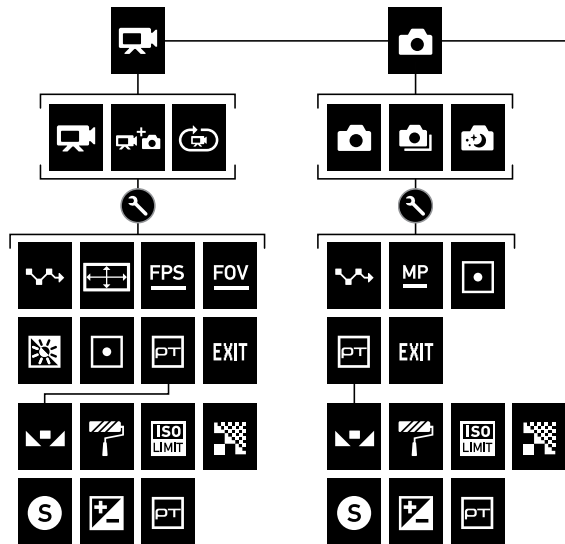
下にスワイプし、長押し
タッチディスプレイのロックを解除する。(ロック設定をオンにしておく必要があります)。

/ カメラアイコン

 自動微光	 LED
 自動オフ	 ループ
 ビープ音	 メガピクセル
 連続写真	 マルチショットモード
 カラー	 夜間コマ撮り
 連続撮影	 夜間写真
 日付/時刻	 画面表示 (OSD)
 初期設定モード	 上下の向き
 消去	 写真モード
 露出値の補正 (EV Comp)	 再生モード
 視野	 Protune
 フレーム数/秒	 QuikCapture
 間隔	 レート
 ISO上限	 セットアップモード

/ カメラアイコン






 画質	 シャッター
 シングル写真	 露光計
 コマ撮り	 タッチディスプレイ
 ビデオ	 ビデオ + 写真
 ビデオ形式	 ビデオモード
 ビデオ解像度	 ホワイトバランス
 ワイヤレス	



/ カメラモード

HERO4 Silverには複数のカメラモードがあります。タッチディスプレイで左にスワイプするか、**Power/Mode (電源/モード)** ボタン [🔋] を繰り返し押し押すとモードをナビゲートできます。

モードの種類:



	ビデオ	ビデオ録画
	写真	写真を1枚撮影
	マルチショット	連写撮影
	再生	ビデオおよび写真の再生
	設定	一般的なカメラの設定を調整

PROヒント: どのモードからでもスクリーンの左の端から右にスワイプすることで、最後に撮影した画像を表示します。




/ 設定メニューのナビゲート

それぞれのカメラモードには独自の設定メニューがあります。HERO4 Silverでは、タッチディスプレイかカメラの各種ボタンを使用して設定をナビゲートできます。


タッチディスプレイでナビゲートする:

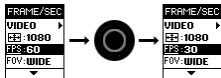
1. カメラモードがこれから操作しようとしているモードになっていることを確認します。そのモードのアイコンがタッチディスプレイの左上隅に表示されないときは、左にスワイプし、モードをタップします。
2. スクリーンの最下部から上に向かってスワイプし、モードの設定メニューを開きます
3. そのモードの設定をスクロールするには上下のいずれかにスワイプします。
4. 必要に応じてタップやスワイプで設定の別オプションを選択します。
5. 設定メニューを終了するには、スクリーンの最上部から下へ向かってスワイプし、終了をタップするか、**Settings/Tag (設定/タグ)** ボタン [🏠] を押します。


カメラのボタンでナビゲートする:

1. カメラモードがこれから操作しようとしているモードになっていることを確認します。そのモードのアイコンがカメラのステータススクリーンに表示されない場合は、表示されるまで**Power/Mode (電源/モード)**ボタン [] を繰り返し押します。
2. **Settings/Tag (設定/タグ)**ボタン [] を押して、モードの設定メニューを開きます。
3. **Power/Mode (電源/モード)**ボタン [] を使用して、設定間をナビゲートします。



4. **Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を押して、設定のオプションにナビゲートします。オプションを選択するには、別の画面に移動するときオプションが選択された状態のままになるようにします。




5. 前のスクリーンに戻るか、設定メニューを終了するには、**Settings/Tag (設定/タグ)**ボタン [] を押してください。


ビデオの撮影

ビデオを撮影するには、カメラが**Video (ビデオ)**モードになっていることを確認してください。**ビデオ**アイコンのいずれかがカメラのタッチディスプレイの左上に表示されないときは、左にスワイプし、**ビデオ**をタップします。


録画を開始するには:

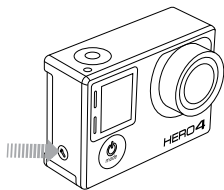
Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン [] を押します。カメラが一度ピープ音を発生し、録画中はカメラのステータスライト (赤) が点滅します。

録画を停止するには:

Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン [] を押します。カメラステータスライト (赤) が3回点滅し、サウンドインジケータが3回ピープ音を発生します。

メモリカードが一杯になるか、またはバッテリー残量がなくなると、カメラは自動的に録画を停止します。カメラの電源がOFFになる前に、撮影したビデオは保存されます。

PROヒント: カメラがオフでQuikCaptureが有効になっているときは、**Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を押すだけで、カメラをオンにしてすぐにビデオの録画を開始できます。録画を終了し、カメラの電源をオフにするには再度ボタンを押します。詳細については、**セットアップモード**を参照してください。



HiLight Taggingを付ける

ビデオの一場面をマークしてHiLight Tagsを付けることができます。HiLight Tagsを付けることで、共有したい最高の見所を簡単に見つけることができます。タグ付けにはカメラ、GoPro App、スマートリモート(別売り)を利用できます。

HiLight Tagを追加:

ビデオの録画中、**Settings/Tag (設定/タグ)**ボタン[]を押します。

ビデオ設定

次の設定の変更方法については、**設定メニュー**をナビゲートするを参照してください。

ビデオモードには3種類の撮影モードが用意されています。選択した撮影モードによって、メニューの残りに表示される**ビデオ設定**が決まります。

撮影モード	説明
ビデオ(初期設定)	ビデオを撮影します。
ビデオ + 写真	ビデオと写真を同時に撮影します。ビデオを録画中に、指定した間隔で写真を撮影するようにカメラを設定できます。詳細については、このセクションの ビデオ + 写真の間隔 をご覧ください。

撮影モード	説明
ループ	連続的に録画しながら最高の瞬間だけを保存できます。この機能はmicroSDカードのスペースを節約するのに役立ちます。ループはProtune™がオフになっているときのみ使用できます。

PROヒント: 無料のGoProソフトウェアを使用することで、素晴らしいGoProスタイルのビデオを簡単に作成できます。

gopro.com/getstartedにてこのソフトウェアの詳細をご確認いただき、ソフトウェアをダウンロードできます。



間隔の設定はループ、ビデオ + 写真に適用されます。間隔は撮影されるフレームとフレームの間の経過時間を決定します。

ループの間隔

ループの使用可能な間隔は、5、20、60、120分のいずれかです。たとえば、間隔を5分に設定すると、録画を停止したとき、直前の5分間の内容のみが保存されます。録画して5分間経過したあと、録画を停止して保存するために**Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [●] を押さないと、カメラは次の5分間の録画を開始し、直前に保存された5分間分の録画は上書きされます。

また、間隔として最大ビデオを選択することもできます。このオプションを使用すると、カメラはメモリーカードがいっぱいになるまで記録し、その後は古い画像を上書きします。

PROヒント: 複数のチャプタファイルがメモリカードに書き込まれるため、コンテンツの小さな塊はループ録画中に上書きできます。コンピュータ画面でこのコンテンツを表示すると、時間セグメントごとに別々のファイルが表示されます。こうしたファイルを組み合わせることで長いビデオを作成するには、GoProソフトウェアを使用してください。

ビデオ + 写真間隔

5秒～60秒までの範囲でビデオと写真に使用できる間隔です。写真の画質は、選択したビデオの解像度とFOVによって変わります。

解像度、FPSおよびFOV

HERO4 Silverでは下に示すビデオ解像度を使用できます。

ビデオ解像度	NTSC/ PAL	FOV	画面解像度
4K	15/12.5	超広角	3840x2160、16:9
2.7K	30/25 24/24	超広角、 中間	2704x1520、16:9
1440p	48/48 30/25 24/24	超広角	1920x1440、4:3
1080p	60/50 48/48 30/25 24/24	超広角、中 間、狭角	1920x1080、16:9
1080p SuperView	60/50 48/48 30/25 24/24	超広角	1920x1080、16:9

/ビデオモード

ビデオ解像度	NTSC/ PAL	FOV	画面解像度
960p	100/100 60/50	超広角	1280x960、4:3
720p	120/120 60/50 30/25	超広角、中 間、狭角	1280x720、16:9
720p SuperView	100/100 60/50	超広角	1280x720、16:9
WVGA	240/240	超広角	848x480、16:9

/ビデオモード

ビデオ解像度	最適用途
4K	驚くべき高解像度ビデオでプロ並みの低輝度パフォーマンス。8MPの静止画はビデオから利用できます。三脚または固定点撮影に向いています。
2.7K	16:9の解像度のビデオがプロ仕様の製作用に迫力ある映画品質の映像を提供するため小型化されました。
1440p	ボディマウントでの撮影に向いています。動きの速い動作でも、大きな視界と高いフレームレートでもっとも滑らかな、臨場感あふれる映像を撮影できます。
1080p	1080p60はあらゆる撮影に適しています。高い解像度とフレームレートで驚くような映像を撮影できます。テレビでの視聴や映画製作での1080p48、1080p30、1080p24では、三脚か固定マウントを使用することをおすすめします。

ビデオ解像度	最適用途
1080p SuperView	SuperViewは世界一の臨場感を実現します。ボディマウントまたはギアマウントでの録画に推奨。縦長の4:3のコンテンツは、自動的にフルスクリーン16:9へと引き延ばされ、コンピュータやテレビで迫力ある画像を楽しむことができます。
960p	ボディマウントで撮影を行ない、動きが遅いときの動作の撮影に適します。広角かつ速いアクションの録画が可能。
720p	手持ちの録画でスローモーションが必要な場合に良好。
720p SuperView	SuperViewは世界一の臨場感を実現します。ボディマウントまたはギアマウントでの録画に適しています。縦長の4:3のコンテンツは、自動的にフルスクリーン16:9へと引き延ばされ、コンピュータやテレビで迫力ある画像を楽しむことができます。
WVGA	超スローモーションで標準定義の解像度でよい場合に好適。


FOV	最適用途
超広角	最大の視野、イメージの安定性も向上しました。フレームいっぱいアクションを撮影したいときに適しています。
中	中程度の視界、画像の安定度がいくぶん低くなります。
狭角	最小の視界、画像の安定度が低くなります。歪みが小さくなります。長距離からコンテンツを撮影するのに適しています。

低光量

Auto Low Light (自動微光)モードを使用することで、薄暗い環境で撮影する場合や、薄暗くなったり明るくなったり短時間に撮影条件が変わる場合でも撮影できるようになります。カメラは、最適な露出と最良の結果が得られるように、fpsを自動的に調整します。

Auto Low Light機能は240 fpsまたは30 fpsおよびそれを下回るときは利用できません。この設定のオプションはオン(初期設定)およびオフです。

 SPOT METER (露光計)

Spot Meter (露光計)を使用することで、車内から屋外を撮影するときなど、暗い場所から明るい場所を撮影できるようになります。Spot Meterがオンになると[]がカメラのディスプレイに表示されます。この設定のオプションはオフ(初期設定)およびオンです。

注: ビデオのSpot Meter (露光計)設定で行う変更はビデオの撮影にのみ適用されます。写真撮影用にこの設定を調整するには、写真モードで設定を調整します。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、マルチショットモードでこの設定を調整します。

 PROTUNE


Protuneの詳細については、Protuneを参照してください。



注: ビデオのProtune設定で行う変更はビデオの撮影にのみ適用されます。写真撮影用にこの設定を調整するには、写真モードで設定を調整します。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、マルチショットモードでこの設定を調整します。

写真の撮影

写真を撮影するには、カメラが**Photo (写真)**モードになっていることを確認します。写真アイコンのいずれかがカメラのタッチディスプレイの左上に表示されないときは、左にスワイプし、**写真**をタップします。

写真を撮影するには:


Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン[]を押します。カメラが2回ビープ音を発し、カメラステータスライト(赤)が点滅して、カメラステータススクリーンのカウンタが「1」増えます。

PROヒント: ビデオの撮影中、**Power/Mode (電力/モード)**ボタン[]を押すことで、いつでも手動で写真を撮影できます。**Power/Mode (電源/モード)**ボタン[]を押したまま、5秒ごとに写真を撮影します。

写真設定

次の設定の変更方法については、設定メニューをナビゲートするを参照してください。

写真モードには3種類の撮影モードが用意されています。選択した撮影モードによって、メニューの残りに表示される**写真設定**が決まります。

撮影モード	説明
Single (シングル) (初期設定)	写真を1枚撮影します。
Continuous (連続)	Shutter/Select (シャッター/選択) ボタン [] を押している間、一連の写真を連写します。
Night (夜間)	カスタマイズ可能な露光時間(最長30秒)で写真を1枚撮影します。使用できる露光時間については、 <i>Protune</i> のシャッターを参照してください。



メガピクセル

HERO4 Silverでは写真は12MP、7MP、または5MPで撮影されます。メガピクセルの値が小さいほど、microSDカード内で占めるスペースが小さくなります。

注: 写真モードのメガピクセル設定への変更は写真撮影時にのみ適用されます。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、マルチショットモードでこの設定を調整します。

写真解像度

視野(FOV)


12MPワイド (初期設定)	最大の視野。フレームいっぱいにアクションを撮影したいときに適しています。
7MPワイド	
7MP 中	中程度の視野。
5MP 中	



間隔

間隔は連続撮影時にのみ適用されます。間隔として使用できる値は1秒あたり3枚(初期設定)、5枚または10枚です。

 SPOT METER (露光計)

Spot Meter (露光計)を使用することで、車内から屋外を撮影するときなど、暗い場所から明るい場所に向かって写真を撮影することができるようになります。Spot Meterがオンになると [] がカメラのディスプレイに表示されます。この設定のオプションはオフ (初期設定) およびオンです。

注: 写真モードの露光計設定への変更は写真撮影時にも適用されます。ビデオ撮影用にこの設定を調整するには、ビデオモードで設定を調整します。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、マルチショットモードでこの設定を調整します。


 PROTUNE

Protuneの詳細については、Protuneを参照してください。


注: 写真モードのProtune設定への変更は写真撮影時にも適用されます。ビデオ撮影用にこの設定を調整するには、ビデオモードで設定を調整します。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、マルチショットモードでこの設定を調整します。

Multi-Shot (マルチショット)モードでは、一連の写真を連写撮影できます。3種類の撮影モードが用意されています。連写(指定したレートで写真を撮影)、コマ撮り(指定した間隔で写真を撮影)、夜間コマ撮り(低光量環境下で指定した間隔で写真を撮影)。

連続写真の撮影

連続写真を撮影するには、カメラがBurst (連写)モードになっていることを確認します。連写アイコン [] がカメラのタッチディスプレイの左上に表示されないときは、左にスワイプし、**写真をタップ**してから Burst (連写)をタップします。

連続写真を撮影するには:

Shutter/Select (シャッター/選択) ボタン [] を押します。カメラステータスライト(赤)が点滅し、カメラは数回ピープ音を発します。

カメラがこれらのファイルを処理中には、カメラのステータススクリーンにBUSY (処理中)と表示されます。BUSY (処理中)の表示が消えたら、カメラで次の動作を実行できます。

連写で使用できるオプションについてはこのセクションのレートを参照してください。

コマ撮りまたは夜間コマ撮り写真の撮影

コマ撮りで写真を撮影するには、カメラがコマ撮り撮影モードになっていることを確認します。コマ撮りアイコン [📷] がカメラのタッチディスプレイの左上に表示されないときは、左にスワイプし、**マルチショット**をタップしてから Time Lapse (コマ撮り)をタップします。

夜間コマ撮り撮影時には、夜間コマ撮り撮影に設定されていることを確認します。夜間コマ撮りアイコン [📷] がカメラのタッチディスプレイの左上に表示されないときは、左にスワイプし、**マルチショット**をタップしてから Night Lapse (夜間コマ撮り)をタップします。

コマ撮り/夜間コマ撮り写真の撮影を開始するには:

Shutter/Select (シャッター/選択) ボタン [📷] を押します。カメラはカウントダウンを開始し、写真を撮影するたびにカメラステータスライト(赤)が点滅します。

コマ撮り/夜間コマ撮り写真の撮影を停止するには:

Shutter/Select (シャッター/選択) ボタン [📷] を押します。カメラステータスライト (赤) が3回点滅し、サウンドインジケータが3回ピープ音を発します。

PROヒント: カメラがオフで QuikCapture が有効になっているときは、**Shutter/Select (シャッター/選択)** ボタン [📷] を2秒間長押しするだけで、コマ撮り撮影を開始できます。録画を終了し、カメラの電源をオフにするには再度ボタンを押します。詳細については、**セットアップモード**を参照してください。

マルチショット設定

次の設定の変更方法については、**設定メニュー**をナビゲートするを参照してください。

マルチショットモードには3種類の撮影モードが用意されています。選択した撮影モードによって、メニューの残りに表示される**マルチショット設定**が決まります。

撮影モード	説明
連続(初期設定)	1秒間に30枚の写真を撮影します。動きの速いスポーツなどの、重要な場面での撮影に適しています。
コマ撮り	指定した間隔で一連の写真を撮影します。Time Lapse (コマ撮り)を使用することで、あらゆる動きの写真を撮影し、最高の瞬間を捉えたものをあとで選ぶことができます。

/ マルチショットモード

撮影モード	説明
夜間コマ撮り	指定した間隔と露光時間で一連の写真を撮影します。一定時間夜間の空を撮影するなど、低光量環境での夜間のコマ撮りに使用します。使用できる露光時間については、Protuneのシャッターを参照してください。

PROヒント: 日中でも露光時間を長くするときは、夜間コマ撮りを使用します。

RATE レート

レートは連写にのみ適用されます。写真は次のコマ数で撮影できます。

1秒間に3枚
1秒間に5枚
1秒間に10枚
2秒間に10枚
3秒間に10枚
1秒間に30枚(初期設定)

/ マルチショットモード

2秒間に30枚

3秒間に30枚

PROヒント: 1秒間に30枚の写真ではシャッターを切るのが早すぎることがあります。動きに合わせてより低速の連続間隔を指定することもできます。



メガピクセル

HERO4 Silverでは写真は12MP、7MP、または5MPで撮影されます。メガピクセルの値が小さいほど、microSDカード内で占めるスペースが小さくなります。

注: マルチショットモードでメガピクセル設定を変更した場合、これらの変更は、マルチショットでの撮影にのみ適用されます。写真撮影用にこの設定を調整するには、写真モードで設定を調整します。

設定	説明
12MPワイド (初期設定) 7MPワイド	最大の視界。フレームいっぱいにアクションを撮影したいときに適しています。
7MP 中 5MP 中	中程度の視界。



間隔

間隔はコマ撮りと夜間コマ撮りにのみ適用されます。間隔は撮影されるフレームとフレームの間の経過時間を決定します。

コマ撮りの間隔

コマ撮りに使用可能な間隔の値は、0.5秒(初期設定)から60秒の間で設定できます。

間隔	例
0.5秒～2秒	サーフィン、自転車、他のスポーツ
2秒	往来の激しい街かど
5秒～10秒	日没
10秒～60秒	工事など、長時間を要する動き

夜間コマ撮りの間隔

夜間コマ撮りに使用可能な間隔の値は、10秒(初期設定)から60秒の間で設定できます。



SPOT METER (露光計)

Spot Meter (露光計)を使用することで、車内から屋外を撮影するときなど、暗い場所から明るい場所に向かって写真を撮影することができるようになります。Spot Meterがオンになると [●] がカメラのステータススクリーンに表示されます。この設定のオプションはオフ(初期設定)およびオンです。

注: マルチショットモードで露光計設定を変更した場合、これらの変更は、マルチショットでの撮影にのみ適用されます。ビデオ撮影用にこの設定を調整するには、ビデオモードで設定を調整します。写真撮影用にこの設定を調整するには、写真モードで設定を調整します。



PROTUNE

Protuneの詳細については、Protuneを参照してください。




注: マルチショットモードでProtune設定を変更した場合、これらの変更は、マルチショットでの撮影にのみ適用されます。ビデオ撮影用にこの設定を調整するには、ビデオモードで設定を調整します。写真撮影用にこの設定を調整するには、写真モードで設定を調整します。

カメラのタッチディスプレイ、コンピュータ、テレビ、またはスマートフォン/タブレット(GoPro Appを使用)でコンテンツを再生できます。

HERO4 SILVERでビデオや写真を再生する







HERO4 Silverタッチディスプレイを使用すると、カメラで直接ビデオや写真を再生できます。

タッチディスプレイを使用してコンテンツを再生する:

1. 左にスワイプし、**Playback (再生)**をタップします。
2. サムネイルアイコン [] をタップして、コンテンツのサムネイルを表示します。
3. サムネイルをスクロールするにはスワイプします。
注意: 連続する写真(連写、コマ撮り、夜間コマ撮り、連続写真)の場合、サムネイルには連続する写真の一番最初のものだけが表示されます。
4. フルスクリーンビューで開くにはビデオや写真をタップします。
注意: ズームイン/アウトするにはダブルタップします(ウルトラワイドまたはワイドFOVの解像度では利用できません)。
5. ビデオの場合は [] をタップします。
6. サムネイルスクリーンに戻るには、[] をタップします。
7. **Playback (再生)**モードを終了するには、左にスワイプし、別のモードをタップします。

PROヒント: 再生モードでは、スクリーンの最下部から上へ向かってスワイプし、他の再生コントロールを表示します。

カメラがハウジングに格納された状態でコンテンツを再生する:

1. カメラの電源をONにします。
2. **Power/Mode (電源/モード)**ボタン [] を押して、**Playback (再生)**モードが現れるまでナビゲートします。
3. **Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を押して**Playback (再生)**を選択します。
4. **Power/Mode (電源/モード)**ボタン [] を押して、サムネイルアイコン [] にナビゲートします。
5. サムネイルプレビューでは、**Power/Mode (電源/モード)**ボタン [] を使用して、サムネイル内をナビゲートします。
6. **Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を押して、サムネイルを表示します。

コンピュータ上でビデオと写真を再生する

コンピュータ上で画像を最高の状態で再生できるように、gopro.com/getstarted にアクセスして最新のGoProソフトウェアをダウンロードしてください。ご使用のMac®またはWindows®コンピュータが最小のシステム要件を満たしていることを確認してください。

	Windows	Mac
OS	Windows 7, 8.x	OS X® 10.8以降

	Windows	Mac
CPU	Intel® Core 2 Duo™ (Intel Quad Core™ i7 以降推奨)	Intel® Dual Core™ (Intel Quad Core i7以降推奨)
グラフィック カード	OpenGL 1.2以上をサポ ートするカード	
画面解像度	1280 x800	1280 x768
RAM	2GB (4GB 以上を推奨)	4GB
ハード ドライブ	5400 RPMの内蔵 ドライブ(7200 RPMの ドライブまたはSSDを 推奨)外付けの場合: USB 3.0またはeSATA	5400 RPMの内蔵 ドライブ(7200 RPMの ドライブまたはSSDを 推奨)外付けの場合: Thunderbolt、FireWire、 または USB 3.0

コンピュータでコンテンツを再生するには:

1. gopro.com/getstartedで最新のGoProソフトウェアをダウンロードします。
2. 付属のUSBケーブルを使用してカメラをコンピュータに接続します。
3. コンピュータまたは外部ハードドライブにファイルをコピーします。
4. GoProソフトウェアで写真やコンテンツを再生します。

TVでのビデオおよび写真の再生

TV/HDTV上でビデオや写真を再生するには、micro HDMIケーブル、コンポジットケーブル、またはコンボケーブル(すべて別売り)が必要です。

テレビでコンテンツを再生するには:

1. micro HDMIケーブル、コンポジットケーブル、またはコンボケーブルを使用して、TV/HDTVにカメラを接続します。
2. 接続したケーブルのポートに対応するテレビへの入力を選択します。
3. カメラの電源をONにします。
4. カメラのタッチディスプレイで左にスワイプし、**Playback (再生)** [▶] をタップします。
5. スワイプとタップでファイルをナビゲートし、選択します。

スマートフォン/タブレットでのコンテンツの再生


1. カメラをGoPro Appに接続します。詳細については、*GoPro App* に接続するをお読みください。
2. スマートフォン/タブレット上で映像を再生するにはアプリ上の各種コントロールを使用します。

Setup (セットアップ)モードでは、すべてのカメラモードに適用される設定を変更できます。次の設定の変更方法については、設定メニューをナビゲートするを参照してください。

WIRELESS (ワイヤレス)




ワイヤレスがオンになっているときはカメラのステータススクリーンとタッチディスプレイにワイヤレスステータスアイコンが表示され、青いワイヤレスライトが断続的に点滅します。


設定	説明
OFF (初期設定)	
GoPro App	カメラはGoPro Appに接続します。GoPro Appへの接続方法については、GoPro Appへの接続を参照してください。
WiFi Remote	カメラはWiFi Remote(別売り)に接続します。ペアリング方法については、WiFi Remoteのユーザマニュアルをご覧ください。

PROヒント: カメラの電源がオンで、ビデオや写真の撮影準備ができているときは、**Settings/Tag (設定/タグ) ボタン**  を2秒間長押しして、**Wireless On/Off**を切り替えます。カメラの電源がオフのときもこれを実行できます。

タッチディスプレイ



これらの設定ではタッチディスプレイを管理してバッテリーを節約できます。

設定	説明
スリープ 	一定時間動作がないとき、タッチディスプレイを自動的にオフにします。スクリーンを手動でオフにする、または起動するには、 Touch Display Sleep/Wake (タッチディスプレイのスリープ/起動) ボタン  を押します。この設定のオプションは1分、2分、3分、実行しない(初期設定)のいずれかです。
ロック 	ジェスチャーを使用してタッチディスプレイをロックおよびロック解除できるようにします。この設定のオプションはオフ(初期設定)およびオンです。この設定がオンになっているとき、3秒間ディスプレイを長押ししてロックします。タッチディスプレイのロックを解除するには、下方向にスワイプし、そのまま押したままにします。

設定	説明
明るさ 	タッチディスプレイの明るさのレベルを決定します。この設定のオプションは高(初期設定)、中、および低です。
タッチディスプレイのオンとオフ	カメラがオンのとき、タッチディスプレイのオンまたはオフを切り替えます。この設定のオプションはオン(初期設定)およびオフです。

↑↓ 上下の向き

カメラを上下逆にマウントしたときなど、編集時にファイルの上下を逆にする必要が生じることがあります。この設定により、ビデオや写真を記録後に反転させる必要がなくなります。

設定	説明
上 	カメラは常に正常時の上が上であると想定します。
下 	カメラは常に上下が逆であると想定します。

初期設定モード

カメラをオンにしたときに表示されるモードとサブモードを選択できます。オプションは**ビデオ**(ビデオ、ビデオ + 写真、ループ)、**写真**(シングル、連続、夜間)または**マルチショット**(連続、コマ撮り、夜間コマ撮り)です。

 QUIKCAPTURE


QuikCaptureを使用することで、カメラの電源をすばやく入れ、ビデオまたはコマ撮り写真の撮影を開始できます。この設定のオプションはオンおよびオフ(初期設定)です。

注: QuikCaptureはカメラがRemoteまたはGoPro Appに接続されたときに表示されます。


QuikCaptureでビデオを撮影する:

カメラがオフの状態、**Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を押して、放します。自動的にカメラの電源が入り、ビデオの撮影が開始されます。

QuikCaptureでコマ撮り写真を撮影する:

カメラがオフの状態、**Shutter/Select (シャッター/選択)**ボタン [] を2秒間長押しします。自動的にカメラの電源が入り、コマ撮り写真の撮影が開始されます。

録画を停止する:

Shutter/Select (シャッター/選択)ボタン [] を押して放し、録画を停止して、カメラの電源をオフにします。

 LEDES

この設定はアクティブにするカメラステータスライト(赤)を決定します。この設定のオプションは4(上、下、前、後)、2(前、後)、またはオフ(なし)です。初期設定は4です。

注: ワイヤレスのステータスライト(青)は、この設定をオフにしない限り、常にアクティブになっています。

 ビープ音

サウンドインジケータのボリュームを100%(初期設定)、70%、オフのいずれかに設定できます。

 ビデオ形式

ビデオ形式の設定では、録画時のフレームレートとTV/HDTVでビデオを見る際の再生を設定します。

設定	説明
NTSC (初期設定)	北米でのビデオの視聴
PAL	PAL TV/HDTVでビデオを視聴する(北米以外のほとんどのテレビ)

OSD OSD

OSD (オンスクリーンディスプレイ)設定では、再生時、録画アイコンとファイル情報がビデオ画面またはビュー画面に表示されるかどうかを決定します。この設定のオプションはオン(初期設定)およびオフです。

OFF 自動オフ

カメラは指定した時間(30秒~3分間)、ビデオも写真も撮影されず、ボタンも押されなかった場合、自動的に電源をオフにするよう設定できます。また、自動的にカメラの電源がオフにならないように(初期設定)設定することもできます。

日付/時刻

カメラの日付と時刻はカメラがGoPro AppまたはGoProソフトウェアに接続されたときに自動的に設定されます。この設定を使用することで、日付と時刻を手動で設定できるようになります。カメラからバッテリーを長時間外しておく、日付と時間をリセットしなければなりません(自動または手動でリセット)。

消去

この設定では最後の写真を削除する、またはすべての写真を削除し、メモリをフォーマットすることができます。全ファイルの消去はコンピュータにファイルを転送したあと、SDカードにさらに多くの画像を保存するため場所を確保する際に便利です。この操作が完了するまでLEDが点滅します。

注意: All/Format (すべて/フォーマット)を選択し、メモリカードが再フォーマットされるとカードに記録されているすべてのファイルが削除されます。

CAMERA RESET (カメラリセット)

この設定はカメラを初期設定にリセットします。

注: カメラが応答しない状態に陥り、設定を失いたくないときは、**Power/Mode (電源/モード)** ボタンを8秒間長押しします。

/ GoPro Appへの接続

GoPro Appを使用すると、スマートフォンやタブレット端末からカメラを遠隔操作できます。この機能には、カメラのフルコントロール、ライブプレビュー、選択したコンテンツの再生と共有、カメラのソフトウェアの更新などがあります。

HERO4 SILVERをGoPro Appに接続する:

1. Apple App Store、Google Play、またはWindows Phone Marketplaceより、GoPro Appをスマートフォンまたはタブレット端末にダウンロードします。
2. カメラ上でワイヤレスオプションとしてGoPro Appを選択します:
 - a. 左にスワイプしてモードを表示し、**Setup (セットアップ)**をタップします。
 - b. **Wireless**をタップします。
 - c. GoPro Appをタップします。
 - d. 初めてGoPro Appに接続するときは、新しいGoPro Appをペアをタップします。そうでない場合は既存のものをタップします。
3. スマートフォン/タブレット上でGoPro Appを開き、画面上の手順に従いカメラに接続します。カメラの初期パスワードは *goprohero* です。

/ ファイルをコンピュータに転送する

コンピュータ上でビデオや写真を再生するには、まず、これらのファイルをコンピュータに転送する必要があります。

ファイルをコンピュータに転送する:

1. gopro.com/getstartedから最新のGoProソフトウェアをダウンロードし、インストールします。
2. 付属のUSBケーブルを使用してカメラをコンピュータに接続します。

PROヒント: コンピュータへのファイルの送信にはカードリーダー(別売り)を使用することもできます。カードリーダーをコンピュータに接続し、microSDカードをリーダーに挿入します。続いてコンピュータにファイルを転送するか、カード上で選択したファイルを削除します。

PROTUNEのメリット

Protuneはプロ仕様の製作のためにカメラの性能を最大限に活用し、卓越した画質と映画のようなビデオ、写真を撮影できるようにします。Protuneを使用することで、クリエイターはこれまでより柔軟に効率的なワークフローを使用できるようになります。

Protuneは、プロ仕様の色補正ツール、GoProソフトウェア、他のビデオ編集用ソフトウェアと互換性があります。

Protuneを使用することで、ホワイトバランス、カラー、ISO上限、画質、露出など、ビデオ映像と写真の高度な設定とカスタマイズを実行できます。

注: Protune設定へのへんは、変更が行なわれたモードにのみ適用されます。ビデオ撮影用はこの設定を調整するには、**ビデオモード**で設定を調整します。写真撮影用はこの設定を調整するには、**写真モード**で設定を調整します。マルチショット撮影用にこの設定を調整するには、**マルチショットモード**でこの設定を調整します。

PROTUNE

この設定のオプションはオフ(初期設定)およびオンです。ProtuneがオンになるとカメラのディスプレイにPTと表示されます。Protuneはビデオと写真のすべての解像度で利用できます。

ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、ビデオと写真の全般的な色調を調整します。

設定	説明
自動(初期設定)	環境の条件をもとに、色調を自動的に調整します
3000K	暖かい光(白色光または日出/日没時)
5500K	わずかに冷たい光(蛍光灯または平均的な昼光)
6500K	冷たい光(曇天)
ネイティブ	業界標準に最適化されたカラー

PROヒント: ネイティブオプションでは、画像センサーからの低処理データファイルが直接得られ、後処理時により正確な調整が可能になります。このオプションで録画すると、画像センサーの機能を十分活用することができます。

 カラー

カラーを使用することで、ビデオ映像または写真のカラープロファイル进行调整できます。

カラー設定	結果のカラープロファイル
GoPro Color (GoPro カラー)(初期設定)	GoProの色修正プロファイルを使用します (Protuneがオフになっているときでも同じ優れた色調が得られます)。
Flat (フラット)	フラット(Flat)はニュートラルなカラープロファイルで、他の機材で撮影された映像と統合しやすいように色補正できるので、録画後の製作の幅が広がります。その対数曲線が原因で、フラットでの撮影時には影とハイライトの描写がより鮮明になります。

 ISO上限

ISO Limit (ISO上限)は、低光量の条件下でのカメラの感度を調整し、明るさとその結果生じるイメージノイズのバランスを取ります。イメージノイズとは、画像上の粒度を意味します。

ビデオISO上限のProtune

設定	結果のビデオ品質
6400 (初期設定)	低光量時により明るい映像を得られるが、イメージノイズが増える場合がある
1600	低光量時にいくぶんか明るい映像を得られるが、イメージノイズ量が少し増える
400	低光量時に映像は暗くなるが、イメージノイズ量が減る

写真ISO上限のProtune

設定	結果の写真品質
800 (初期設定)	光量が非常に低い状態でのより暗い写真、イメージノイズが増える
400	低光量下でのより暗い写真、イメージノイズは抑えめ
200	屋内光下での明るい写真、イメージノイズはわずか
100	屋外光下での明るい写真、イメージノイズは最少



画質

画質はビデオ映像または写真の画質を制御します。

画質の設定	結果の品質
高(初期設定)	超シャープなビデオまたは写真
中	適度にシャープなビデオまたは写真
低	よりソフトなビデオまたは写真

S シャッター

シャッターは夜間写真と夜間のコマ撮り写真にのみ適用され、シャッターを開放する時間を決定します。シャッター時間は自動か、指定値に設定できます。

設定	説明
自動(初期設定)	最大8秒
固定	10、15、20、30秒



露出値の補正(EV COMP)

露出値の補正はビデオや写真の明るさに影響を与えます。この設定を調整することで、コントラストの強い照明状況下での撮影時に画像品質が改善されます。

設定

-2.0	-1.5	-1.0	-0.5	0(初期設定)	+0.5	+1.0	+1.5	+2.0
------	------	------	------	---------	------	------	------	------

PROヒント: 露出値の補正は、既存のISO上限内で、明るさを調整します。低光量下で、明るさがISO上限に達している場合は、露出値補正を上げても、効果はありません。



リセット

このオプションはすべてのProtuneの設定を初期設定値にリセットします。

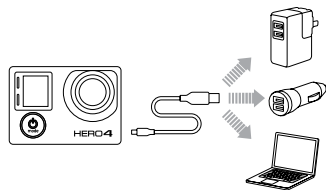
バッテリー残量を最大限に長持ちさせる

バッテリー残量を最大限に長持ちさせるには、GoPro Appを閉じます。バッテリー残量を最大限に長持ちさせるために長時間のアクティビティを撮影するときは、タッチディスプレイをオフにします。極端に気温の低い環境ではバッテリー残量が減ることがあります。低温状態でバッテリー残量を最大限に長持ちさせるには、カメラを使用前に暖かい場所に置いておきます。Protuneがオンになった状態で、高いフレームレートと解像度で撮影すると、電力消費量が増えます。

PROヒント: QuikCaptureはバッテリー残量を長持ちさせるのに役立ちます。詳細については、セットアップモードでQuikCaptureを参照してください。

バッテリーの充電

バッテリーの残量が10%を下回ると、カメラディスプレイに表示されているバッテリーアイコンが点滅します。録画中にバッテリー残量が0%になると、ファイルが保存され、電源がOFFになります。

**バッテリーを充電するには:**

カメラをコンピュータまたはUSB電源(別売りのGoPro Wall ChargerやGoPro Auto Chargerなど)に接続します。

注意: コンピュータが必ず電源に接続されていることを確認してください。カメラステータススクリーンにバッテリーが充電中と表示されないときは別のUSBポートを使用してください。



注意: GoPro Wall Charger以外の充電器を使用すると、GoProのバッテリーが破損する恐れがあります次の表示のある充電器のみをご使用ください。出力5V 1A。充電器の電圧と電流が不明の場合は、付属のUSBケーブルを使用してコンピュータに接続し、カメラの充電を行ってください。

GoProのUSB互換の Wall ChargerまたはAuto Chargerを使用すると、バッテリーは1時間で80%充電され、約2時間で100%充電されます。

Dual Battery Charger (別売り)を使用して、カメラからバッテリーを取り出して充電することもできます。

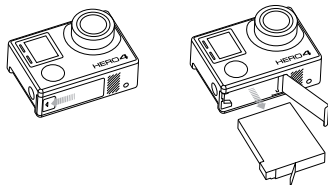
フル充電されていない状態で使用しても、カメラやバッテリーが損傷することはありません。予備バッテリーや充電用アクセサリは gopro.com からお求めいただけます。

カメラからバッテリーを取り外す

HERO4 Silverのバッテリーは、振動の大きい活動でも高い信頼性が得られるようタイトフィットに設計されています。

バッテリーを取り外すには:

1. 親指をバッテリードア(カメラ後部)のへこみに当て、ドアを左側にスライドさせてバッテリードアを開きます。ドアが開くのにまかせます。
2. バッテリーのプルタブをつかんでバッテリーをカメラから取り外します。



バッテリーの保管と取り扱い

カメラにはバッテリーなど精密機器が含まれています。製品の投下、分解、開放、破碎、折り曲げ、変形、穿孔、裁断、電子レンジによる加熱、焼却、塗装などを行わないでください。カメラのバッテリー挿入口に異物を入れないでください。カメラやバッテリーが破損しているときは使用しないでください。たとえば、亀裂や穴が開いている、水没した場合など。バッテリーを分解したり、穴を開けたりすると、破裂や火災の原因になることがあります。

カメラやバッテリーを著しく温度の低い、または高い環境に晒さないでください。温度が著しく低い/高い条件下ではバッテリーの残量が一時的になくなったり、カメラが誤作動したりすることがあります。温度や湿度が急激に変化すると製品の内外で結露が発生することがあるので、このような環境では使用しないでください。

カメラのハウジングはカメラとバッテリーを水の侵入による破損から保護する役目があります。詳細については、カメラハウジングを参照してください。カメラが濡れているときは、カメラの電源をオンにしないでください。カメラの電源が既にオンの状態のときは、直ちに電源を切り、バッテリーを抜いてください。カメラを再度使用する前に、全体を十分に乾かしてください。カメラやバッテリーを乾燥させるために、電子レンジやヘアドライヤーなどの外部熱源を使用しないでください。水・液体に接触したことでカメラやバッテリーが破損した場合は保証の対象となりませんので注意してください。

貨幣や鍵、ネックレスなどと一緒にバッテリーを保存しないでください。バッテリーの接触子が金属に触れると、火災が発生する可能性があります。

バッテリーの廃棄

ほとんどの充電式リチウムイオンバッテリーは、無害廃棄物に分類され、自治体の通常の廃棄物として処理することができます。バッテリーの再利用については多くの自治体ごとに指定の規則が設けられています。お住まいの地域の規則・法令を確認し、指定された充電式バッテリーの廃棄方法に従ってください。リチウムイオンバッテリーを安全に廃棄するために、接触子が他の金属に触れないよう、梱包、マスキング、絶縁用テープなどで適切に処理し、輸送中に火災が発生しないようにしてください。

ただし、リチウムイオンバッテリーにはリサイクル可能な材料が含まれており、リチャージャブルバッテリーリサイクリングコーポレーション (RBRC: Rechargeable Battery Recycling Corporation) のバッテリーリサイクリングプログラムでもリサイクル受け入れ対象となっています。北米のお客様はCall2Recycle (call2recycle.org) にアクセスするか、1-800-BATTERY に電話) に問い合わせ、最寄のリサイクル場を確認することをおすすめします。

バッテリーは火に投じると爆発する恐れがあるため、火のあるところには絶対に捨てないでください。

MICROSDカードのメッセージ

NO SD	カードがありません。このカメラでの録画や撮影には、microSD、microSDHC、またはmicroSDXCカード(別売り)が必要です。
FORMAT SD?	カードがフォーマットされていないか、正しくフォーマットされていない場合があります。Yes(はい)を選択してカードをフォーマットするか、No(いいえ)を選択して別のカードを挿入します。 注意: Yesを選択すると、カード上のすべてのコンテンツが削除されます。
FULL	カードがいっぱいです。ファイルを消去するかカードを交換してください。
SD ERR	カメラはカードの形式を読み取ることができません。このカメラでカードを再フォーマットしてください。

プロヒント: 定期的にmicroSDカードをフォーマットすることで、良好なカードの状態を保つことができます。

ファイル修理アイコン



カメラディスプレイにFile Repair (ファイル修復)アイコンが表示されている場合は、録画中にビデオファイルが壊れたことを意味します。いずれかのボタンを押してファイルを修復します。

温度アイコン

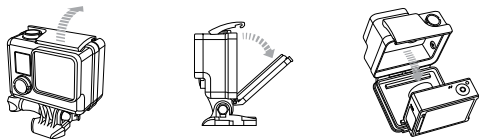


カメラの温度が高くなり、冷却が必要になると、カメラステータス画面にTemperature Warning (温度警告)アイコンが表示されます。この場合は、カメラをそのまま放置して冷却してから、カメラを使用してください。カメラはオーバーヒートに陥る状況を検出するように設計されており、本体がオーバーヒートすることはありません。

カメラのハウジングの組み立て

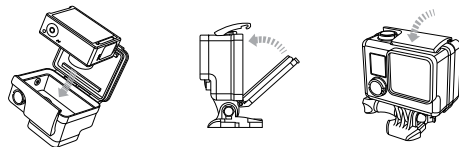
カメラをハウジングから取り外す:

1. ラッチのフロント部をカメラのハウジングから外れるまで持ち上げます。
2. ラッチを後方に回転させて引っ張り上げ、後部ドアを外します。
3. ハウジングの後部ドアを引いて開き、カメラを取り外します。



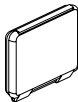
カメラをハウジングに格納する:

1. ハウジングを開きカメラをハウジング内に入れます。
2. 後部ドアの周囲のシール部分にほこりやゴミが付着していないことを確かめます。
3. ハウジングの後部ドアを閉じ、密閉されるようにしっかりと締めます。
4. ヒンジアームを後方に回転させ、ラッチのヘリをハウジングの後部ドアの溝のある上部に掛けます。
5. ラッチを押し下げて固定します。

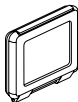


警告: カメラを水中または水の近くで使用するときには、カメラが確実にハウジング内に格納されていることを確認してください。カメラやバッテリーを水に触れさせないでください。

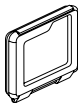
HERO4 Silverカメラには次の2種類の後部ドアが付属しています: 標準後部ドア、スケルトン後部ドア、タッチ後部ドア。



標準後部ドアを付けると、ハウジングは水深40メートル(131フィート)まで防水になります。このドアは、水、ホコリ、砂、その他の環境ハザードからカメラを保護する場合に使用します。



タッチ後部ドア(防水)を使用すると、タッチディスプレイを使用しながら、3m (10')までの防水性能も利用できます。



スケルトン後部ドア(非防水)の場合は、音声がカメラのマイクに伝わりやすくなるので、より良好なサウンドが得られます。また、ヘルメットやオートバイなど高速で移動する車両に取り付けた場合、時速160km (100mph)の速度でも風切音が低減されます。この後部ドアは、砂や過剰なチリ/ホコリ、水による損傷の心配がない場合に使用します。また、この後部ドアは車内での使用にも推奨されます。

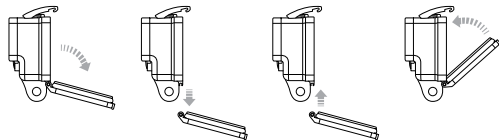
PROヒント: Rain-X®などの撥水剤をカメラハウジングレンズに塗布して、カメラを雨中や水中で使用する際に水滴が付くのを防止します。

後部ドアの取り換え

活動状況や撮影状況に応じて、HERO4 Silverカメラの後部ドアを交換できます。

後部ドアを交換するには:

1. ハウジングの後部ドアを開き、下方にぶら下がった状態にします。
2. ヒンジから外れるまで後部ドアをさらに下方に引き下げます。
3. 交換用後部ドアをヒンジの開放端に合わせます。
4. 後部ドアを上方に引き上げてカチッと音がするまではめ込み固定します。



カメラを水の侵入による破損から保護する

カメラのハウジングに付いているゴム製シールは防水壁の役割を果たし、湿った状態や水中での使用条件からHERO4 Silverを保護します。

カメラのハウジングのゴム製シールは清潔にしておきます。1本の毛髪や1粒の砂でも水漏れやカメラの損傷の原因になることがあります。

海中でカメラを使用した後は必ず、カメラのハウジングの外側を真水で洗浄して乾燥させてください。これを行わないと、ヒンジのピンが腐食し、シール部分に塩分が蓄積して、故障につながる可能性があります。

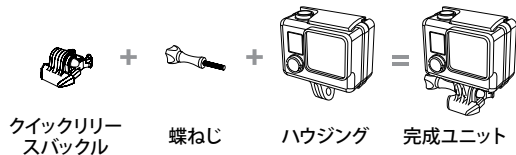
シール部分は真水で洗浄し、よく振って乾燥させます(布で拭くと、糸くずでシールの密閉性が損なわれることがあります)。カメラのハウジングの後部ドアにある溝部分にシールを付け直します。



警告: GoProを使用するたびにこれらのステップを行わないと、カメラの損傷や故障の原因となる水漏れが発生することがあります。水はカメラとバッテリーの両方を破損させます。ユーザの過失による水が原因の損傷には製品保証が適用されませんのでご注意ください。

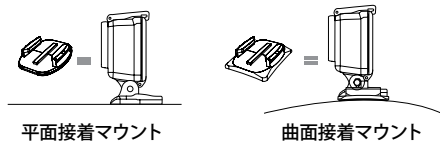
カメラをマウントに取り付ける

HERO4 Silverカメラをマウントに取り付けるには、使用するマウントによって異なりますが、クイックリリースバックル、蝶ねじ、または金具が必要です。マウントの詳細については、gopro.com/supportをご覧ください。



曲面と平面の接着マウントの使用

曲面と平面の接着マウントは、ヘルメット、車両、装備品の曲面部や平面部にカメラをマウントするのに便利です。クイックリリースバックルを使用すると、組み立てたカメラのハウジングを、固定した曲面または平面の接着マウントに簡単に脱着できます。



マウントガイド

マウントを取り付けるときは次のガイドラインに従ってください。

- カメラを使用する24時間前に接着マウントを取り付けてください。
- 接着マウントは清潔な表面にのみ取り付けてください。ワックスや脂分、汚れ、ホコリなどがあると接着力が弱まるため、カメラが落下するおそれがあります。
- 室温状態で接着マウントを取り付けます。マウントの接着剤は、低温環境や湿潤環境で冷えた表面や湿った表面、または室温になじんでいない表面には十分に接着しません。
- 接着マウントは滑らかな表面にのみ取り付けてください。凹凸があったり、ざらざらしている表面には十分に接着できません。マウントを取り付けるときは、マウントを固定箇所をしっかり押しつけて表面全体が接触するようにします。

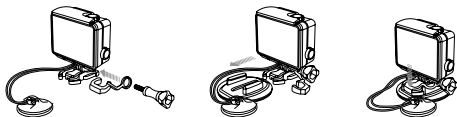
マウントの詳細については、gopro.com/supportをご覧ください。



警告: カメラをGoProヘルメットマウントと使用するときは常に、該当する安全規格に合ったヘルメットを選択してください。実行するスポーツまたはアクティビティ専用のヘルメットを選択し、ヘルメットが使用者のサイズに適していることを必ず確認してください。ヘルメットに異常がないことを確認し、ヘルメットの安全な使用方法について、ヘルメットメーカーの使用説明書に従ってください。ヘルメットに強い衝撃が加わったときは使用を中止し、新しいものに取り換えてください。すべての事故で負傷を保護できるヘルメットはありません。

ロックプラグ

サーフィンやスキーなど強い衝撃を伴うスポーツでHERO4 Silverを使用しているときは、大きな衝撃が生じる可能性のあるところでは、特別なロックプラグを使用し、クイックリリースバックルの留め具をしっかりと固定してください。ロックプラグを使用することで、ハウジングがマウントから誤って外れるのを防ぐことができます。丸いリングが蝶ねじにフィットして、ロックプラグの落下や紛失を防ぎます。



GOPROの電源が入りません

GoProが充電されているか確認してください。カメラを充電するには、付属のUSBケーブルとコンピュータを使用します。また、GoPro Wall ChargerやAuto Chargerを使用することもできます。

ボタンを押してもGOPROが応答しません

Power/Mode (電源/モード) ボタン [🔘] を8秒間押し続けてカメラをリセットします。このリセットによりカメラのコンテンツと設定がすべて保存され、カメラの電源が切れます。

再生した画像が途切れます

画像の途切れは通常、ファイルの問題ではありません。映像が抜ける場合は、原因として次の状況のいずれかが考えられます。

- 互換性のないビデオプレーヤを使用している。最高の結果を得るために最新のGoProソフトウェアを使用してください。ソフトウェアは gopro.com/getstarted で入手できます。
- コンピュータがHD再生の最低要件を満たしていない。ビデオの解像度とフレームレートが高ければ高いほど、ビデオ再生時のコンピュータへの負荷も高くなります。ご使用のコンピュータが再生モードに記載されている最低要件を満たしていることを確認してください。
- 高ビットレートのHDビデオファイルを、低帯域幅のUSB接続で再生している。ファイルをコンピュータに転送して再生してください。

ご使用のコンピュータが最小要件を満たさないときは、低ビットレートオプションのいずれか(1080p30、720p60、Protuneオフ)で記録し、コンピュータで他のプログラムをすべて閉じてください。

カメラの名前またはパスワードを忘れました

Settings/Tag (設定/タグ) ボタン [🔘] を2秒間長押しし、**Power/Mode (電源/モード) ボタン** [🔘] を同時に押します。カメラ名とパスワードが初期設定にリセットされます。初期パスワードは *goprohero* です。

GOPROを初期設定にリセットしたい

セットアップモードで、カメラのリセットを選択します。

GOPROの電源をオフにしても青いライトが依然点滅している

青のライトはワイヤレスがオンになっていることを示します。カメラがオフの状態でも、**Settings/Tag(設定/タグ) ボタン** [🔘] を2秒間長押しし、ワイヤレスをオフにします。

よくある質問の他の回答については、gopro.com/support を参照してください。

/ カスタマサポート

GoProはベストサービスに万全を期しております。GoProカスタマサポートチームへのお問い合わせについては、gopro.com/supportをご覧ください。

/ 登録商標

GoPro、HERO、GoProロゴ、GoPro Be a Hero ロゴ、BacPac、Protune、SuperView、およびWear It. Mount It. Love It.は、米国およびその他の国のGoPro, Inc.の商標または登録商標です。他の名称や商標は各所有者の財産です。

/ 法的情報

国別の認定書の詳細なリストをご覧いただくには、ご使用のカメラに付属の重傷な製品および安全情報ガイドを参照してください。

